

令和5年度 活動報告

令和5年度東久留米市被災建築物応急危険度判定**模擬訓練**を令和5年6月11日（土曜日）、市本庁舎にて実施しました。当日は、19人の市応急危険度判定連絡会の判定員の方にご参加していただきました。

判定模擬訓練では、応急危険度判定の目的や判定の流れを講義し、判定調査票の演習問題（木造建築物）を行いました。また、演習問題では各自で実施後、判定結果をグループ討議し、全体での判定結果を発表しました。訓練後の意見交換では「判定結果をどこに掲示すれば住民だけでなく、第三者に伝わるのか」「被災状況の写真をクラウド上に挙げて、被災状況を共有できる仕組みがあれば良い」などの意見をいただきました。いただいた意見は、今後の訓練の参考にします。

たくさんの方のご参加、ありがとうございました。

